

天孫降臨神話と 『国体の本義』

講師 東京大学名誉教授 保立道久先生

神話が日常的に語られた時代は1945年にアジア太平洋戦争がおわるまでの約10年間ですが、その語り方のベースになった『国体の本義』という文部省がだした本の中身の中心は天孫降臨神話です。その『古事記』原文を解釈し、これが実際には霧島火山の噴火神話であること、その意味で重要な歴史文化史料であることを説明します。日本の民族にとって本当の神話とは何か、何を意味するかを御話できればと思います。3・11東日本大地震の後の新燃岳の噴火を思い出しておいてください。



噴火で発生した火山雷

〔講師プロフィール〕

国際キリスト教大学教養学部卒業、東京大学史料編纂所助手から、1995年、史料編纂所教授、2005年より2年、史料編纂所長。現在東京大学名誉教授

〔主な著書〕

『平安時代』(岩波ジュニア新書)、『歴史のなかの大地動乱』(岩波新書)、『現代語訳 老子』(ちくま新書)など。

- | | |
|---------|--|
| 【日 時】 | 2021年9月25日(土) 午後2時～午後4時 (受付は午後1時30分より) |
| 【会 場】 | 横浜市歴史博物館 講堂 (市営地下鉄 センター北駅 下車徒歩5分) |
| 【募集人員】 | 90名 (応募者多数の場合抽選) |
| 【参加費】 | 500円 |
| 【申込方法】 | 往復はがき(一人一通)
①講座名 ②〒住所 ③氏名(ふりがな) ④電話番号 ⑤どこで開催を知ったかを
明記の上、下記へお申し込み下さい。 |
| 【送 り 先】 | 〒223-0066 横浜市港北区高田西3-15-11
横浜歴博もりあげ隊事務局 杉木 宛 |
| 【申込締切】 | 2021年9月10日(金) (当日必着) |
| 【問合せ先】 | 横浜歴博もりあげ隊事務局 TEL080-4896-4677(9月1日より使用可 9:00～17:00) |

横浜歴博もりあげ隊ホームページ <https://sites.google.com/site/moriage20/>



主催:横浜歴博もりあげ隊 共催:横浜市歴史博物館 後援:横浜郷土史団体連絡協議会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催日時等が変わる場合があります。最新の情報はホームページまたはお電話にてご確認ください